

設計展参加者たち。(前列左から)石川さん、山下さん(後列左から)八藤後さん、宮川さん、友野さん、小田さん



デザイン
科学科

台湾「新一代設計展」に 長尾教授と院生たち

デザイン科学科の長尾
徹教授と小田裕和さん、
友野貴文さん、宮川浩幸

展示した装置 “いけばな”
山下浩治さん(いずれも
デザイン科学専攻修士)

来場者に説明する山下さん(右)
年)、石川和也さん(佐
藤弘喜研究室研究生)

イナーたちのエキスポ
「第32回新一代設計展
(International
Young Designers'
Exhibition 駐称 Y
O'DEX)」=2013. 5. 20
20日、台北世界貿易セン
ターで開催、総来場者数
50万人!!に研究成果を展
示発表した。



主催する台湾デザイン
センターの招きにより、
卒業生の平野光洋氏(フ
リーランスデザイナー)
と共にで出展した。
発表したのは“いけば
な”をモチーフに、来場

者が入力すると、操作結果が音と光の変化としてモニターに映し出される。参加型インスタレーション展示。製品デザインにおける実装型プロトタイプ技術を分かりやすく説明したという。

長尾教授は「アジアでほぼ未着手の技術で多くの大学関係者の関心を得ました。学生たちは会期中、英語で応対し貴重な経験となつたと思います。条件が整えば来年度も参加したい」。

参加学生の友野さんは「センサー・プログラミングをアイデア展開の段階から実装してゆく手法で、日本らしい作品にしました。制作期間が短く飛行機で搬入するなど制

約が多い中、じつやつた現地で最大限パフォーマンスを發揮できるか、頭を悩ませました。得られたものはとても大きかったです」と語った。

新一代設計展は、台湾政府が産業育成のため立ち上げた財團法人・台湾デザインセンターが1982年からの毎年開催。プロダクトデザイン、空間デザイン、工業デザイン、クリエイティブ、マルチメディアなどの各種分野に台湾全土の大学・専門学校のほか、海外の学生、若手デザイナーが出品し、商談会も開かれる。

今回修士設計展では東京工大、慶應大、早稲田大など26大学の大学院から発表された33作品が審査され、最優秀賞3点、佳作2点が選ばれた。

国立国会図書館 東日本大震災アーカイブ

安藤研がサイトを「トザイン

デザイン科学科・安藤
准教授の研究室が
大震災アーカイブ(愛称

ひなまく)」のコーディ
ンタフェース(デザイン

を担当)。昨年からの試験
式公開された。

「ひなまく」は東日本
大震災について官民の諸
機関・団体が収集した膨
大なデジタルデータを一
元的に検索できるポータ
ルサイト。情報数は公開
時点で大震災関連が約20
万点、原子力関係報告書
なども含める200万
点以上。画像、動画、音声、
ウェブサイトなど多様な
デジタルコンテンツを集
め、大震災研究や確認に
欠かせないものとなる。

サイトは政府策定の復
興基本方針に基づき、總
合的に開発された。

安藤准教授(右)と宮川さん



Hybrid Infrastruc
ture for National
Archive of the Great
East Japan Earth
quake and Innovati
ve Knowledge

ン科学専攻修士1年)が
レイアウトや表示方法な
どを「デザインした」。

安藤准教授は、「ひな
まくは将来にわたって、
あむ語りじこむ。『ひな
まく』の愛称は

被災地の復興や防災減災
を担当する。安藤研が
環として開発された。安
藤准教授は総務省のアーカ
イブ基盤構築事業の一
環として開発された。安
藤准教授は総務省のアーカ
イブ基盤構築プロジェクト
のメンバーでシステム
を担当した。安藤研が
検索システムの検索手順
や表示レイアウトなど情
報表示に関わる部分の基
本デザインを担当した。

デザインするにあたり、
未来の2020年に学校で教
師や生徒たちがこのサイト
を利用できるシ
ョップを実施し、基本仕様
をまとめた。これを受け
て宮川真道さん(デザイ
ン科学科)が、このサイトを
実現したワーキシ
ョンを想定したワークシ
ョンを実施し、基本仕様
をまとめた。これを受け
て宮川真道さん(デザイ
ン科学科)が、このサイトを
実現したワーキシ
ョンを想定したワークシ
ョンを実施し、基本仕様
をまとめた。

新マンハッタン像 提案
川上さん優秀賞

川上祥志さん(愛資
修2年)=写真上、今春
(JIA)関東甲信越支
部の第11回大学院修士設
計展(3月16日、東京都
渋谷区神宮前の建築家会
館で開催)で優秀賞を獲
得した。

発表した作品は米ニコ
ラ・クルムハッタンの21世
紀像を提案した
「MANHATTAN
GREEN 2409」
で、都市計画立案と建築
の、多岐にわたる緻密な
計画の内容、プレゼンテ
ーションや表現を工夫し
たといつ。

川上さんは「何

よりも、横文彥先

生(幕張メッセな

ど)のメタリックな

作品で知られる著

名な建築家)の前

でプレゼンできた

ことを光榮に思
います。素晴らしい

出展者とも出会
え、とても感謝し
ています。展示会
がさらに実りある

ものになるよう、
僕も何らかのかた

ちで協力していき
たいと思っていま
す」と感想を残し
た。

今回修士設計展

では東京工大、慶

應大、早稲田大な
ど26大学の大学院

から発表された33

作品が審査され、

最優秀賞1点、優

秀賞3点、佳作2

点が選ばれた。

平成26年度 千葉工業大学入学試験日程

AO・推薦・特別・編入学試験

試験種別	願書受付期間	試験日	合格発表日
AO創造入学試験【書類審査・実技・面接】	8/1(木)~9/3(火)(消印有効)	9/15(日)または9/16(月・祝)	9/19(木)
自己推薦入学試験【書類審査・作文・面接】社会システム科学部のみ実施	9/4(水)~10/1(火)(消印有効)	10/13(日)	10/17(木)
公募制推薦入学試験【書類審査・面接】専門高校推薦入学試験【書類審査・面接】	10/15(火)~11/1(金)(消印有効)	11/16(土)	11/21(木)
指定校制推薦入学試験【一般高校・専門高校(専門学科)】【書類審査・面接】	10/15(火)~11/1(金)(消印有効)	11/17(日)	11/21(木)
帰国生徒推薦入学試験(指定校制)【書類審査・面接】	10/15(火)~11/1(金)(消印有効)	11/17(日)	11/21(木)
帰国生徒特別入学試験【書類審査・小論文・面接】	10/15(火)~11/1(金)(消印有効)	11/16(土)	11/21(木)
社会人特別入学試験【書類審査・小論文・面接】	10/15(火)~11/1(金)(消印有効)	11/16(土)	11/21(木)
外国人留学生特別入学試験【書類審査・面接・日本留学試験結果】	9/30(月)~10/17(木) (窓口受付のみ)	11/16(土)	11/21(木)
編入学試験【書類審査・小論文・面接】3年次または2年次受け入れ	9/30(月)~10/17(木)(消印有効)	11/16(土)	11/21(木)

センター利用試験・一般入学試験

試験種別	願書受付期間	試験日	合格発表日
大学入試センター利用入学試験(前期)【2WAY方式、全学部・全学科入試】	12/20(金)~1/17(金)(消印有効)	1/18(土) 19(日) センター試験 (本学個別試験なし)	2/6(木)
A日程入学試験(自動加重配点方式、試験日自由選択方式、全学部・全学科入試(同日併願方式))	12/20(金)~1/25(土)(消印有効) 1/26(日)~1/30(木)(窓口受付)	1/31(金) 2/1(土) 2(日) 3(月)	2/6(木)
B日程入学試験(2教科受験、試験日自由選択方式、全学部・全学科入試(同日併願方式))	1/27(月)~2/12(水)(消印有効) 2/13(木)~2/16(日)(窓口受付)	2/17(月) 18(火)	2/21(金)
大学入試センター利用入学試験(中期)【全学部・全学科入試】	1/27(月)~2/12(水)(消印有効) 2/13(木)~2/16(日)(窓口受付)	1/18(土) 19(日) センター試験 (本学個別試験なし)	2/21(金)
C日程入学試験(同一時間内2教科選択方式、全学部・全学科入試(同日併願方式))	2/13(木)~2/28(金)(消印有効) 3/1(土)~3/4(火)(窓口受付)	3/5(水) 【午前実施】	3/7(金)
大学入試センター利用入学試験(後期)(全学部・全学科入試(同日併願方式))	2/13(木)~2/28(金)(消印有効) 3/1(土)~3/4(火)(窓口受付)	1/18(土) 19(日) センター試験 + 3/5(水) 本学試験【午後実施】	3/7(金)

26年度入試、5点を変更

平成26年度入学試験の全項目がこのほど決定した。昨年度との変更点は、次のとおり。
 ①全学部全学科対象で実施していく自ら推薦入試試験を変更する。
 ②A日程入学試験(前期・後期)に投入された災害対応ロボットの開発現場を視察するため本学を訪れた。

福井照・文部科学副大臣は5月20日(月)、東京電力福島第一原発事故による影響のうち、金沢会場全13会場のうち、金沢会場に変更する。③大学入試センター利用入学試験(前期・後期)に投入された災害対応ロボットの開発現場を視察するため本学を訪れた。

④C日程入学試験(中期)を新設する。⑤社会人、帰国生徒特別試験を10月から11月に変更する。

大学入試センター利用入学試験(後期)の本学試験を実施する。

